

## 令和2年度事業の実績について

### 1 農地中間管理等事業

#### (1) 農地中間管理事業

令和2年度の農地中間管理事業による転貸面積は、前年を上回る1,563ha（前年比45%増）となり、目標の2,000haには達しなかったものの、3カ年計画の年度目標は達成できた。

また、令和2年度は、過去最大の集積が行われた平成27年度貸借の5年目の期間満了を迎えたため、関係機関の協力のもと更新手続きを進め1,077haについて期間内に更新を行った。

中間保有農地の管理については、受け手との合意解約に伴い1件の管理案件が発生しており、新しい受け手を見つけている。

基盤整備との連携では、機構集積協力金を地元負担金に活用するなど、機構のメリットを活かした取組みを推進した結果、7地区、84haの集積につながった。

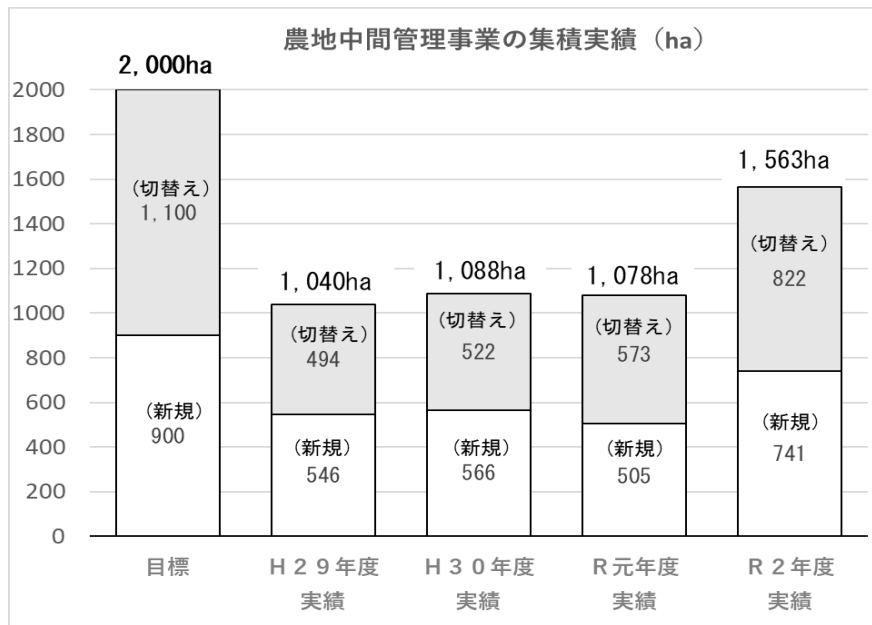
円滑化事業との統合一体化については、承継計画を作成し期間満了を迎えた案件を中心に115haを承継した。

なお、広報活動では、テレビ、ラジオのCM、バスの車内放送に加え、テレビ放映された動画をDVDにして各関係機関へ配付し、農地集積に係る研修会や座談会、説明会等での利用を促進し、機構の認知度の向上を図った。

令和2年7月豪雨災害で被災された農地の受け手に対して、災害支援措置を創設し、支払期限の繰り延べ措置及び賃借料の減免措置を行った。（被災申出状況：8市町村19名、賃借料免除筆数8筆、支払期限繰延筆数185筆）

（単位：件、ha）

区 分		R2年度計画		R2年度実績		備 考
		件数	面積	件数	面積	
1 農地の貸借	借入	4,000	2,000	3,469	1,493	
	転貸	2,000	2,000	1,655	1,563	
2 中間保有農地の管理		-	47	1	3	
3 耕作放棄地の再生利用		-	250	-	-	
4 基盤整備との連携(県営)		73	365	7	84	
" (簡易)		70	140	-	-	※R2年度実績は国調査未実施のため未記入



(2) 農地集積加速化事業

これまでに指定された176地区のうち44地区において地域の話し合いによる農地の集積・集約化に取り組むとともに、指定期間が終了した重点地区についても、継続して農地集積の受け皿となる組織づくりを支援した。

その結果、指定地区全体で新たに9の地域営農組織（法人）が設立され455haの農地が集積された。

区分	R2年度 計画	R2年度 実績	備考
農地集積専門員（人）	12	12	
指定地区数計	176	176	
うち重点地区数	88	88	H24～27年度指定
うち集積促進地区数	76	76	H28～R1年度指定
うち樹園地地区数	12	12	H28～R1年度指定
集積面積（ha）	600	455	

※集積面積は、重点地区・促進地区の法人組織への機構をとおしての農地集積面積を計上

(3) 農地中間管理機構の特例事業（農地売買等事業）

ア 農地売買等事業

農地の売買面積については、買入が161ha(計画比121%)、売渡143ha(計画比118%)となり、計画を上回る実績となった。

地域別では、球磨地域、阿蘇地域、熊本市、八代地域における買入面積が、全体の7割以上を占めた。

球磨地域においては、葉タバコ・畜産農家、阿蘇地域では、水稻を中心とした畜産との複合経営農家、熊本市では、園芸及び果樹農家、八代地域ではトマト・露地野菜農家の取得が多く、全体的に借入地を取得する案件も増加傾向にある。

また、地域農業の中核となる農地所有適格法人への売渡が増えてきており、当年度においては48件の実績となった。

イ 農作業受託促進事業

農作業受託促進事業（融資事業）については、9百万円（計画比23%）であった。

区 分	R 2 年度計画	R 2 年度実績	計画比 (%)
農地売買等事業	買入 355 件	買入 454 件	128
	133 ha	161 ha	121
	1,325 百万円	1,071 百万円	81
	売渡 375 件	売渡 306 件	82
	121 ha	143 ha	118
	1,213 百万円	965 百万円	80
農作業受託促進事業	8 件	2 件	25
	20 ha	7 ha	35
	40 百万円	9 百万円	23

## 2 新規就農支援事業

新規就農支援センターは、「農業経営基盤強化促進法」及び「農業基盤の強化の促進に関する基本方針(熊本県)」に基づく「青年農業者等育成センター」として知事から認定を受け、就農促進の拠点として、熊本県農業会議とともに就農希望者への就農相談等に取り組んだ。

### (1) 新規就農支援センター機能強化事業

公社に就農相談員を3名、各地域に就農支援アドバイザーを11名配置し、就農希望者の相談に応じるとともに、センター主催等による就農・就業相談会を県内で8回開催した。

また、「新・農業人フェア」を始め県外の相談会に3回(オンライン2回含む)出展し、就農支援活動を行うとともに、ハローワーク熊本での出張相談も22回行った結果、就農相談件数は887件(計画比148%)となった。

就農支援資金については、既融資分の管理回収を行った。

### (2) 新規就農支援助成事業

農業後継者育成基金の運用益を活用、青年農業者や学校農業クラブ、NPO法人等30件の活動を支援し、新規就農者の確保・育成に取り組んだ。

区 分	R2年度計画	R2年度実績
①新規就農支援センター機能強化事業	(ア)就農相談活動	
	①相談件数 600件	887件
	②就農相談員の設置 3名	3名
	③就農相談会の開催及び参加 11回	
	・ 県内(熊本市等) (3回)	(熊本市等) 8回
	・ 県外(東京、大阪、福岡等) (8回)	(東京、大阪、福岡) 3回 (ハローワーク出張相談) 22回
	④無料職業紹介 10件	7件
	⑤情報の収集・提供	
	・ 関係機関情報交換会 2回	4回
	・ ウェブサイト情報更新 随時	更新回数 211回 SNS更新 282回
・ 教育機関への情報提供 随時	3回	
⑥親元就農Uターン者相談 随時	3回	



### 3 熊本県農業公園管理運営等事業

熊本県農業公園指定管理（4期目）の4年目となる令和2年度においては、農業公園の理念である県民への農業理解の促進と憩いの場の提供、農業情報の発信等に関するイベントのほか、自主イベントなどを計画していたが、新型コロナウイルス感染症の影響により4月28日～5月20日は臨時休園となり「春のバラまつり」は中止、「秋のバラまつり」は内容の一部を変更して開催、夏季の「水遊び広場」は予約制で人数制限を行い実施、「ペットボトルロケット教室」、年明けの「新春たこあげ大会」も感染対策に留意しながら実施した。更に、恒例となっているJA植木まつりや農業フェア、こうし市民まつりなどは、新型コロナウイルス感染症の影響で中止となったが、サッカー大会やクロスカントリー大会等の芝生広場を活用した誘致イベントの一部については実施することが出来た。

また、農業や食への理解を促進するためのカントリーパーク「食農塾」では、幼稚園・保育園を対象に甘藷、落花生、じゃがいも、大根の収穫等の体験農園の一部を実施したものの、食育として親子やグループを対象とした石窯ピザづくり等体験については予約のほとんどがキャンセルとなり、公園主催の米粉を使用した料理教室は中止とした。

体験農園については、79団体で5,523人（計画比65%）が参加、食の体験では、石窯ピザづくり等体験に9団体254人の参加があった。

また、公社と連携協定を締結している㈱アスリートクラブ熊本の「きずなCUP ロアッソ熊本サッカー大会」、また同じく協定を締結している合志市の「こうし市民まつり」、「合志市民健康カントリーマラソン大会」は中止となった。

この結果、令和2年度の総入園者数は約15万人（計画比29%）、有料入園者数約8万1千人（計画比91%）、無料入園者数約6万9千人（計画比16%）の実績となった。

このほか、県民参加の公園づくりを進める観点から農業公園バラサポーター53名の登録を行い、バラ園管理などに参加していただいた。

#### (1) 入園者実績

（単位：人数、%）

入園者	R2年度計画	R2年度実績	計画比
総入園者	510,000	150,232	29
有料入園者	90,000	81,480	91
無料入園者	420,000	68,752	16

#### (2) 体験農園実績

（単位：延人数、%）

作物	体験内容	R2年度計画	R2年度実績	計画比
体験農園		8,500(120団体)	5,523(79団体)	65
落花生	植付、生育観察、収穫	—	258(6団体)	—
甘藷	植付、生育観察、収穫	—	3,647(45団体)	—
じゃがいも	収穫	—	368(10団体)	—
大根	収穫	—	1,250(18団体)	—

## (3) 食の体験実績

(単位：延人数、%)

項目	R 2 年度計画	R 2 年度実績	計画比
食の体験	2,500 (50 団体)	254 (9 団体)	10
石窯ピザづくり等体験	-	254 (9 団体)	-
食の名人等料理教室	-	中止	-

## (4) 主なイベントの開催実績

## ① 自主イベント

イベント名	開催日
第 29 回春のバラまつり	※中止 5 月開催
水遊び広場	7 月 17 日～8 月 30 日
秋野菜園芸講習会	8 月 10 日
夏休み自由研究 (ペットボトルロケット教室)	8 月 9 日
第 26 回秋のバラまつり	10 月 9 日～18 日
フラワーアレンジ教室	11 月 1 日
新春たこあげ大会	1 月 10 日
接ぎ木教室	1 月 31 日
体験農園 (落花生、甘藷、じゃがいも等)	4 月 1 日～3 月 31 日
石窯ピザづくり等体験	4 月 1 日～3 月 31 日
食の名人等料理教室	※中止 9・2 月開催

## ② 共催イベント

イベント名	開催日
春の物産館うまかもんフェア	※中止 5 月開催
秋の物産館うまかもんフェア	10 月 10・11・17・18 日
きずな CUP ロアッソ熊本サッカー大会	※中止 12 月開催

## ③ 誘致イベント

イベント名	開催日
合志市カントリーパークリレーマラソン大会	※中止 4 月開催
合志市子育てサポーターズカップサッカー大会	※中止 //
九州蚤の市	※中止 //
青空フェス	※中止 //
Kumamoto 餃子グランプリ	※中止 //
くぬぎの丘マルシェ	※中止 5 月開催
KKT タグラグビーフェスタ	※中止 //
第 19 回ハッピーマルシェ 第 7 回唐揚げ選手権	※中止 //
ボトルフラワー展示会	※中止 //
さつき盆栽展示会	※中止 //
やきとりフェスティバル	※中止 //
手作り&雑貨フェア	※中止 5 月開催

KKT ちびっこガーデンサッカー	※中 止 6月開催
KJ リーグサッカー大会	6~3月8回開催(4・5月中止)
寒蘭新芽展示会	7月19日
手作り&雑貨フェア	8月 1日~2日
カレー王座決定戦 ハッピーマルシェ	9月26日~27日
こうし市民まつり	※中 止 10月開催
ニクメンフェスタ秋の陣 ハッピーマルシェ	10月13日~14日
ボトルフラワー展示会	10月9日~12日
くぬぎの丘マルシェ	10月24日~25日
県民共済カップ TKU キッズサッカー大会	※中 止 11月開催
赤い羽根カップ TKU ジュニアサッカー大会	10月31日~11月1日
2020 くまもと農業フェア	※中 止 //
くまもと唐揚げ選手権 ユナイテッドトヨタチャレンジフェス	11月7日~8日
九州蚤の市	11月14日~15日
寒蘭花展示会	11月14・15・21・22日
熊本 YMCA チャリティーラン	※中 止 12月開催
中セキ農機展示販売会	11月20日~21日
二校合同駅伝大会	※中 止 //
ミートフェスティバル ハッピーマルシェ	11月7日~8日
熊本県高等学校クロスカントリー大会	1月6日
Kumamoto ロハスマーケット	12月6日
合志市民健康カントリーマラソン大会	※中 止 1月開催
阜月盆栽新春展	※中 止 //
ディスクゴルフ大会	※中 止 //
たこ焼きグランプリ ハッピーマルシェ	※中 止 //
第46回 JA 植木まつり	※中 止 1~2月開催
Kumamoto ロハスマーケット	2月13日~14日
KJ リーグサッカー大会	※中 止 2月開催
盆栽展示会	※中 止 //
第16回無人ヘリコプター安全飛行競技大会	3月2日
中セキ農機展示販売会	3月18日~19日
Kumamoto 肉万博 ハッピーマルシェ	3月20日~21日



#### 4 他団体からの委託事業

##### (1) 家畜人工授精用精液の取引仲介業務受託

家畜改良事業団が取り扱う家畜の精液について、家畜改良事業団と県下の農業団体との間で行われる売買の仲介業務を実施した。

(単位：本、千円、%)

項目	R 2 年度計画	R 2 年度実績	計画比
取扱本数	2,000	1,065	53
受託料	500	192	38

## 5 管理部門

公社業務の円滑な運営のため、役員会 5 回（会議開催 2 回、決議省略 3 回）、評議員会 2 回（決議省略 2 回）を開催するとともに庶務経理等の業務を執行した。

### （1）理事会

決議の省略の方法による理事会（令和 2 年 4 月 21 日）

第 1 号議案 決議の省略の方法による評議員会の開催について

第 2 号議案 評議員会の決議事項について

第 3 号議案 評議員候補者の推薦について

※上記議案について理事 8 名の全員同意で可決する旨の決議があったものとみなされた。

決議の省略の方法による理事会（令和 2 年 4 月 24 日）

第 1 号議案 評議員選定委員会設置運営規則の一部改正について

※上記議案について理事 8 名の全員同意で可決する旨の決議があったものとみなされた。

決議の省略の方法による理事会（令和 2 年 6 月 12 日）

第 1 号議案 令和元年度事業報告及び事業報告の附属明細書の承認について

第 2 号議案 令和元年度貸借対照表、正味財産増減計算書、貸借対照表及び正味財産増減計算書の附属明細書並びに財産目録の承認について

第 3 号議案 諸規程の一部改正について

第 4 号議案 決議の省略の方法による評議員会の開催について

第 5 号議案 評議員候補者の推薦について

報告事項 農地中間管理事業評価委員会において出された意見について

※上記議案について理事 9 名の全員同意で可決する旨の決議があったものとみなされた。

第 31 回 理事会（令和 2 年 11 月 9 日）

報告事項 令和 2 年度上半期における理事長の職務執行状況報告について

令和 2 年度事業の中間報告について

財務の状況について

※上記報告事項について報告された。

出席理事数 8 名、出席監事数 2 名

第 32 回 理事会 (令和 3 年 3 月 25 日)

- 第 1 号議案 令和 2 年度収支予算書の変更について
- 第 2 号議案 令和 3 年度事業計画書、収支予算書、資金調達及び設備投資の見込みについて
- 第 3 号議案 役員賠償責任保険契約の締結について
- 第 4 号議案 常勤役員報酬について
- 報告事項 令和 2 年度下半期における理事長の職務執行状況報告について  
令和 2 年度事業の実績見込みについて  
※上記議案について原案のとおり承認された。  
出席理事数 8 名、出席監事数 3 名

(2) 評議員会

決議の省略の方法による評議員会 (令和 2 年 5 月 7 日)

- 第 1 号議案 理事の選任について  
※上記議案について評議員 7 名の全員同意で可決する旨の決議があったものとみなされた。

決議の省略の方法による評議員会 (令和 2 年 6 月 26 日)

- 第 1 号議案 令和元年度貸借対照表、正味財産増減計算書及び財産目録の承認について
- 第 2 号議案 役員の選任について
- 第 3 号議案 評議員会長の選定について
- 第 4 号議案 評議員選定委員の推薦について
- 報告事項 令和元年度事業報告について  
※上記議案について原案のとおり承認された。  
出席評議員数 8 名

(3) 監査 (令和 2 年 5 月 29 日)

令和元年度財務状況並びに業務執行状況について、公社監事(森哲弥・松本和久・小柳倫太郎)による監査が実施された。